

新たな地域コミュニティ支援事業にかかる受託者等の評価結果について（令和2年度）

1 支援の内容及び効果等

評価項目

「取組状態・自律度の状況把握シート」

- (1) 「Ⅰ 地域課題への取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- (2) 「Ⅱ つながりの拡充」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- (3) 「Ⅲ 組織運営」にかかる支援の状況（実績）及び効果等

評価	左記の理由
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロナ禍において地域活動が一時的に休止した際も、その現状の課題整理や再開に向けた地域の話し合いの場に参加する等、地域と積極的に関わることで、地域活動の場以外でも、新たに地域と繋がることのできた。</li> </ul>

2 区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）の状況及び効果等

評価項目

区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）にかかる支援の状況及び効果等

評価	左記の理由
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 重点施策として、コロナ禍における地域活動や地域活動協議会（以後、「地活協」という。）の組織運営に係る助言、指導、相談業務を地域づくりアドバイザーに取り組んでもらった。</li> <li>・ 中でも、地域カルテや地活協の広報力向上は、昨年度とは取り組みの手法を変えたが、より一層重要な取り組みであり、それぞれの取組により、徐々に活動に広がりが見られるようになった。</li> <li>・ 多くの地活協では、地活協を構成する団体以外との連携が進んでおらず、企業等連携を進めることについて、情報発信と場づくりが、繋がり拡充のために必要な支援であり、引き続きの取組をお願いしたい。</li> </ul>

3 取組効果の評価（アウトカムに対する評価）

評価項目

- (1) アンケート調査
- (2) その他の効果のあった内容

評価	左記の理由
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地活協の構成団体が、地活協に対する地域の実情やニーズに即した地域づくりアドバイザーの支援が実施されていると思う割合 69.1%</li> <li>・ 地活協の構成団体が、地域特性に即した地域課題の解決に向けた取組が地活協により自律的に進められている状態にあると思う割合 81.5%</li> </ul>

#### 4 総合評価【全体】

評価	左記の理由
B	<ul style="list-style-type: none"><li>・昨年度中止となった広報講座や、地域カルテ活用支援としての研修会について、オンライン等を駆使して開催することができた。</li><li>・令和3年度も、引き続きコロナ禍の現状を踏まえつつ、オンラインもテーマとして地域支援をお願いしたい。</li></ul>

##### (評価基準)

S：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を大幅に上回っている。

A：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を上回っている。

B：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準に概ね達している。

C：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を下回っている。